

平成 28 年（2016 年）4 月 21 日

報道機関関係者 様

横須賀市長 吉田 雄人
呉市長 小村 和年
佐世保市長 朝長 則男
舞鶴市長 多々見 良三

旧軍港四市が日本遺産に認定されました！

日本の中で唯一、軍港、鎮守府が置かれたまちとしての歴史を有する旧軍港四市（横須賀市・呉市・佐世保市・舞鶴市）では、独自の都市発展過程とともに、日本の近代化を推進し、独自の海軍文化を育んだというまちの歴史を共通のストーリーにまとめ、日本遺産の共同申請を行いました。

この度、文化庁の「日本遺産審査委員会」の審査を経て、旧軍港四市によるストーリーが日本遺産に認定されましたので、お知らせします。

- 1 認定自治体** 横須賀市、◎呉市、佐世保市、舞鶴市（◎は代表市）
- 2 認定タイトル** 「鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴
～日本近代化の躍動を体感できるまち～」
- 3 ストーリーの骨子**
 - 明治期の日本は、近代国家として海防力を備える必要があったため、国家プロジェクトにより天然の良港 4 か所に軍港を築き、鎮守府を置いた。
 - 静かな農漁村に人と先端技術が集まり、独自の都市形成の歩みの中で軍港都市が誕生し、日本の近代技術が育まれた。
 - 日本の近代化を推し進めた四市には、海軍由来の食文化もまちに浸透し、多種多様な数多くの近代化遺産とともに、躍動した往時の姿を体感できる。
- 4 認定日** 平成 28 年 4 月 25 日
- 5 今後の対応**

日本の近代化の歴史を物語る遺産の活用や環境整備等に四市連携して取り組むとともに、国内外への積極的な情報発信を通じ、まちの賑わい創出，地域活性化に取り組めます。

6 その他

平成 28 年度日本遺産認定状況 申請件数 67 件 認定件数 19 件

(補足：日本遺産について)

・文化庁所管事業で、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として認定し、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の様々な文化財群を総合的に活用する取組みへの支援制度
・平成26年度に制度が創設され、今回は2回目の募集となる。平成32年(2020年)までに全国で100件程度が認定される予定

【お問い合わせ先】

横須賀市教育委員会生涯学習課	電話046-822-8481
呉市企画部企画課	電話0823-25-3225
佐世保市観光商工部観光課	電話0956-25-9623
舞鶴市市民文化環境部地域づくり・文化スポーツ室 文化振興課	電話0773-66-1019

旧軍港四市の主な構成文化財

【横須賀市】

- ・ スチームハンマー (国重文)



- ・ 東京湾要塞跡猿島砲台跡 (国史跡)



- ・ 走水水源地煉瓦造貯水池 (国登録)



- ・ 近代造船所建築図面資料 (市有形)



【呉市】

- ・ 旧呉鎮守府司令長官官舎 (国重文)



- ・ 本庄水源地堰堤水道施設 (国重文)



- ・ 海上自衛隊呉地方総監部第一庁舎 (旧呉鎮守府庁舎) (未指定)



- ・ 呉市海事歴史科学館 (大和ミュージアム) の所蔵資料 (未指定)



【佐世保市】

- ・旧佐世保無線電信所（針尾送信所）施設（国重文）



- ・佐世保市民文化ホール（旧海軍佐世保鎮守府凱旋記念館）（国登録）



- ・西九州倉庫(株)前畑1号倉庫（旧第五水雷庫）（未指定）



- ・佐世保重工業(株)250トンクレーン（国登録）



【舞鶴市】

- ・舞鶴赤れんがパーク（舞鶴旧鎮守府倉庫施設）（国重文）



- ・旧北吸浄水場配水池（舞鶴旧鎮守府水道施設）（国重文）



- ・海上自衛隊舞鶴地方総監部会議所（旧舞鶴鎮守府司令長官官舎）（未指定）



- ・「海軍割烹術参考書」（未指定）

